

かこさとし
没後4年加古里子特集展
けんこう
からだと健康

福井県出身の絵本作家 加古里子(かこさとし)は、子どもたちのために600点以上の絵本・紙芝居作品を残しました。5月2日は加古里子の命日です。こどもの読書週間(4/23~5/12)にもあたるこの時期にあわせ、ふるさと文学館では加古里子の作品を特集します。

今年は身体や健康、医療をテーマにした、複製原画や絵本、紙芝居を紹介します。

2022年4月16日(土)~6月22日(水)

項番	作家名	種別	資料名	発行年	発行者
1	加古里子	原画 (複製)	「むしばミュータンスのぼうけん」 (30-31ページ)	—	—
2	加古里子	原画 (複製)	「ほねはおれますだけです」 (12-13ページ)	—	—
3	かこさとし	書籍	『むしばミュータンスのぼうけん』	1976年	童心社
4	かこさとし	書籍	『ほねはおれますだけです』	1977年	童心社
5	かこさとし	書籍	『みんなの生命 暮らしの化学』	1981年	偕成社
6	かこさとし	書籍	『びょうきじまんやまいくらべ』	1988年	農山漁村文化協会
7	加古里子	書籍	『人間』	1995年	福音館書店
8	かこさとし	紙芝居	『6がつ6ちゃんのはっはっは』 (改訂新版)	2014年	童心社
9	—	映像	「絵本作家かこさとし 子どもたちがみんな教えてくれた」	—	—

【プロローグゾーン加古里子関連展示】

